2019 年 10 月 2 5 日発行　　No. 38

美しが丘地区社協だより

発行　美しが丘地区社会福祉協議会事務局／ utsukushigaoka@aosha. jp

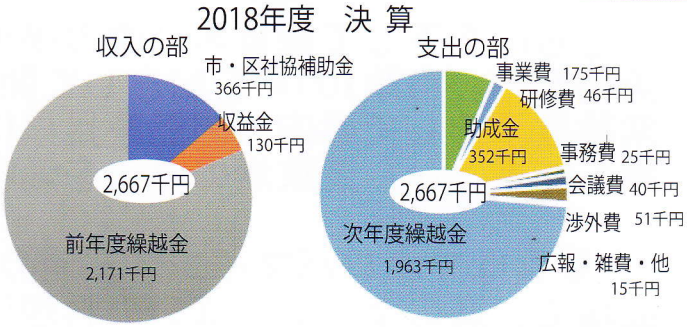
美しが丘地区社会福祉協議会は、美しが丘 1、2、3 丁目の各団体の代表および個人が参加して組織構成され、社会福祉活動を進めていく任意団体です。地域の皆さんが安全に安心して暮らせる街づくりを、福祉の面で支えていきたいと願っています。

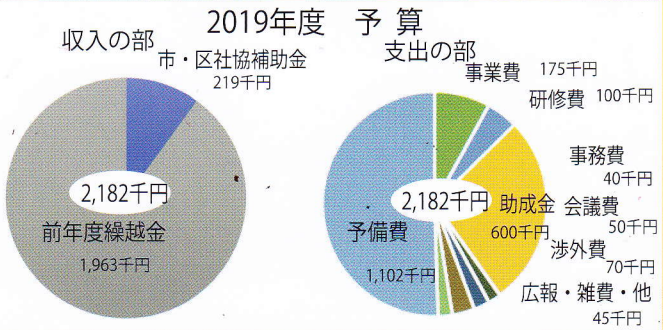
美しが丘地区社会福祉協議会2018年度通常総会（2019年5月19日（日）に開催）

５月１９日（日）に地区社協総会を開催いたしました。下記「2018年度決算と2019年度予算」が承認されました。

：助成金を活用して美しが丘地区で活動している、各ボランティア団体の活動報告を実施していただきました。

2018年度決算　と　2019年度予算





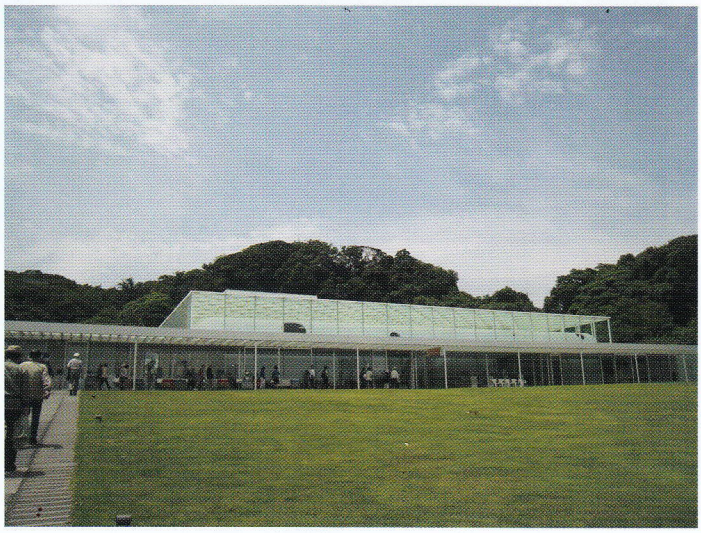
赤い羽根共同募金

10 月 1 日（火）たまプラーザ駅頭で民生委員児童委員協議会、美しが丘地区社協スタッフ、たまプラーザ地域ケアプラザ、ボランティア団体、とともに、募金活動を行いました。皆様の温かいご協力をいただき、誠にありがとうございました。

2019福祉バス旅行(5月29日)-三浦半島巡り-

今回で 17 回を数える福祉バス旅行、目的地は横須賀そして三浦半島。
早朝までの雨も上がり、総勢56名を乗せた大型バスは一路 横須賀の街へ。
　先ずは三笠公園で記念艦「三笠」を見学。復元された艦内は機能的で重厚感がいっぱい。　遠く明治の時代に鋼鉄の艦船が大海原を航行していた事に感心するばかり。

世界三大記念艦「三笠」



横須賀美術館

城ヶ島にて

さらに南下して観音崎公園の横須賀美術館へ。市政100年を記念して開館。常設展示そして谷内六郎館を足早に見学して屋上から東京湾の眺望を満喫。

昼食はマホロバマインズ三浦の大宴会場で、海の幸がいっぱいの料理に舌つづみを打ちながら 暫し歓談のひと時を過ごしました。

三浦半島最南端の城ヶ島は緑に囲まれ、展望台からは水平線の彼方に東の房総半島から西の伊豆半島までの絶景を楽しみました。

三崎漁港のマルシェで新鮮な海産物と三浦の野菜を購入後、和やかな会話でいっぱいの大型バスは定刻通り美しが丘に帰着しました。